

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～
2014年3月

もう、ダメ!?

生きてると、いろいろな事があります。良い事ばかりならいいのですが、そうはいきません。つらいこと、苦しいこと、悲しいことが突如やって来ることがあります。時として、絶体絶命のピンチだつて襲つて来ます。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

それらを何とか出来るような強い意思と実行力があれば、まだマシなのでしょうが、自分の力不足を痛感し、無力感に打ちひしがれてしまうことだつてあります。「自分って、ダメだなあ」と自己嫌悪に陥るかも知れません。信用していた友人が意外と頼りなくて、「がっかり」を通り越して(悪いなあとは思いつつも)怒りの感情さえ湧いてくるようなことも、あるかも知れません。



つらくても、ダメでも

「そういう時こそ、ポジティブ・シンキングだよ」とか「逃げちゃダメだ」とか「こうしてみたら?」「ああすべきなんだよ」とか、いろいろなアドバイスをもらうことがあるでしょう。「わかつちやいるんだけど」「他人事だと思つて好き勝手言つてくれるなあ」「お前、自分だつたらできるのかよ」……反発を感じることもありますよね?

主はわたしの魂をいきかえらせ、み名のためにわたしを正しい道に導かれる。たといわたしは死の陰の谷を歩むとも、わざわいを恐れませんが、あなたがわたしと共におられるからです。あなたのむちと、あなたのつえはわたしを慰めます。

(旧約聖書 詩篇 第 23 篇 3～4 節)

生涯を通じて何度も危機に遭つた、ダビデ王が記した詩の一節です。彼は文字通り「死の陰の谷」を何度も通過しました。危機のたびごとに悩み、苦しみ、苦渋の選択をし、失敗も重ね、でもその中であつて神さまの助けを実感していきました。他の誰も、本当の助けにはならなかつたこと。天地を造られ、自分に命を与えて下さっている本当の神さまだけが、真の助けになることを、幾多の困難を通して体感した王様なのです。

希望はどこにあるのか

つらいとき、自分の無力さに絶望を感じる時、どうしたら良いのでしょうか。

すべての事について、感謝しなさい。

(新約聖書 テサロニケ人への第一の手紙 第5章 18節)



聖書には、結構「無茶な」要求が記されていたりします。「この状況を見てよ！感謝なんて出来っこないでしょう？」という事はゴマンとあります。でも「1分間に最低10回は呼吸しなさい」とか「1週間に最低15時間は眠りなさい」とか、病気でも無い限り誰にでも出来る事は書かれませんが、もしも誰でも感謝出来るなら、わざわざ「感謝しなさい」なんて書かれないのです。

そして、聖書の記述は出来もしない無理難題を押し付けるようなものではありません。むしろ、ピンチを乗り越えるための処方箋であり、「やってごらん、助けるから」という神さまからの励まし、約束であるのです。「神さまが共におられる」ことを意識して感謝し続けるなら、想像を遥かに超える神さまからの助けがやってくるのです。

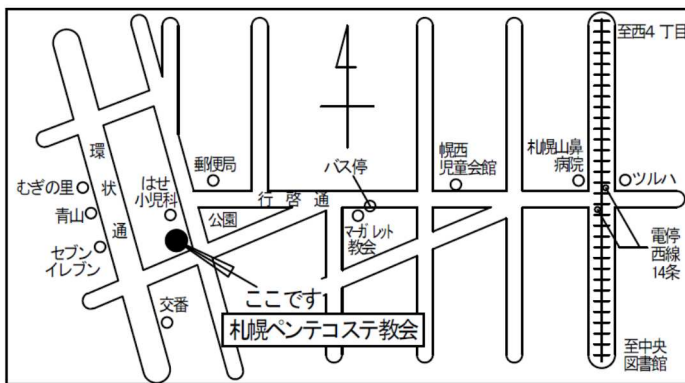
祈ってみましょう

天地を造られた神さま、あなたがわたしを助けて下さると読みました。どうか、あなたをよく知り、救い主イエス・キリストを知って、本当の助けを実感できるようにして下さい。イエス・キリストのお名前によってお祈りいたします。

教会の定期集会のご案内

- GP クラブ** こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00)
毎月1回日曜日の午後「GP ワークショップ」もやっています。
- 聖日礼拝
祈り会** 聖書を通じて神さまを知ります。(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00)
神さまを賛美し祈り新たな力を受けます。(毎週木曜日 よる 7:00~8:30)

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。



教会のホームページ

<http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車